

各関係機関長 殿

岡山県病虫害防除所長

病虫害発生予察情報について

病虫害発生予報第 8 号を下記のとおり発表したの送付します。

令和 4 年度病虫害発生予報第 8 号

令和 4 年 10 月 25 日
岡 山 県

予報概評

作物名	病虫害名	発生量
アブラナ科野菜	ハクサイ白斑病	並
	べと病	やや少
	コナガ	やや少
	ハスモンヨトウ	やや少
	アブラムシ類	並

(アブラナ科野菜)

(1) ハクサイ白斑病

予報内容

発生量 並

予報の根拠

ア. 10月24日の県予察圃場(ハクサイ)の調査では、平年同様発生を認めなかった。

イ. 10月20、21日の巡回調査によると、発生圃場率21.4%で、平年(28.7%)並であった。

ウ. 10月20日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温は平年並か高く、降水量はほぼ平年並とされており、発病を助長する条件ではない。

(2) べと病

予報内容

発生量 やや少

予報の根拠

ア. 10月24日の県予察圃場(ハクサイ)の調査では、平年同様発生を認めなかった。

イ. 10月20、21日の巡回調査によると、ハクサイでは発生圃場率7.1%で平年(15.7%)よりやや少なく、キャベツでは発生を認めず、平年(6.0%)並であった。

ウ. 10月20日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温は平年並か高く、降水量はほぼ平年並とされており、発病を助長する条件ではない。

(3) コナガ

予報内容

発生量 やや少

予報の根拠

ア. 県予察圃場（赤磐市）のフェロモントラップにおける10月1～4半旬の誘殺数は2頭で平年（6.8頭）より少なかった。

イ. 10月20、21日の巡回調査によると、ダイコンでは発生を認めず発生圃場率は平年（38.2%）より低く、ハクサイでは発生を認めず平年（6.2%）並、キャベツでは発生を認めず平年（8.0%）並であった。

ウ. 10月20日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温は平年並か高く、降水量はほぼ平年並とされており、本虫の発生を助長する条件ではない。

(4) ハスモンヨトウ

予報内容

発生量 やや少

予報の根拠

ア. 県予察圃場（赤磐市）のフェロモントラップにおける10月1～4半旬の誘殺数は837頭で平年（1,461.5頭）より少なかった。

イ. 10月20、21日の巡回調査によると、ダイコン、ハクサイ及びキャベツでは発生を認めなかった。

ウ. 10月20日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温は平年並か高く、降水量はほぼ平年並とされており、本虫の発生を助長する条件ではない。

(5) アブラムシ類

予報内容

発生量 並

予報の根拠

ア. 県予察圃場（赤磐市）の黄色水盤における10月1～4半旬の飛来数は81頭で平年（196.8頭）より少なかった。

イ. 10月20、21日の巡回調査によると、ハクサイ（平年5.7%）、キャベツ（平年0.0%）ともに発生を認めず、平年並、ダイコンでは発生圃場率20%で平年（2.0%）より高かった。

ウ. 10月20日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温は平年並か高く、降水量はほぼ平年並とされており、本虫の発生を助長する条件ではない。

この情報は、岡山県病害虫防除所ホームページでも公開しています。

アドレスは<http://www.pref.okayama.jp/soshiki/239/> です。

